

新潟産業大学 経済学部 経済経営学科 通信教育課程 授業シラバス

科目名	生涯学習支援論	
開講学期	秋学期（後期）	
授業方法・形態	メディア授業	
単位数	2 単位	
講義概要	住民の自立と地域社会への参画意欲を喚起するための事項について、講義や演習を通して学びを深める。その内容は、学習支援に関する教育理論、効果的な学習支援方法の理解、学修プログラムの設計、プレゼンテーションの基礎、参加型学習の実際とファシリテーション技法などから構成されている。また、学習者の多様な特性に応じた学修支援に関する知識及び技能の習得を図る。	
到達目標	住民の自立と地域社会への参画意欲を喚起するための事項について理解し、学習者の多様な特性に応じた学修支援に関する知識及び技能の習得を目指す。	
成績評価方法	レポートでの学びの確認に基づき。総括的評価を行います。	
履修条件	なし	
テキスト・参考文献	テキスト：なし 参考文献：なし	
授業計画	<p>1 学習支援に関する教育理論（1） ウェルビーイングの実現とこれからの教育 ウェルビーイングについて理解を深め、そのために何を行っていくことが必要なのかを考えるきっかけを提供し、主体的な測定指標のあり方についても検討する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>2 学習支援に関する教育理論（2） 子ども・高齢者・障害者・特別な配慮が必要な人の学習支援 学びの場から排除されてきた人たちを包摂する取り組みについて、障害者の生涯学習推進に力点を置いて検討する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>3 学習支援の方法（1） 学習支援の理論と方法 社会教育・生涯学習における学習支援の理論と、学習効果を高める多様な方法について、目的やねらいをふまえて解説する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>4 学習支援の方法（2） 学習者理解とカウンセリングマインド 学習者を理解するとはどういうことなのかを、カウンセリングの視点から、高齢者の即興演劇集団の事例をもとに検討する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>5 学習支援の方法（3） ワークショップの思想と技法 ワークショップとは、参加者が経験や知恵を分け合い、集団のちからを発揮する方法である。その源流と技法を解説する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>6 学習支援の方法（4） ワークショップの思想と技法 ワークショップという道具を使うための準備、当日の運営、終了後のまとめ等の一連のながれを演習する。</p> <p>【事前学習】前回の講義スライド、講義動画を視聴してください。 【事後学習】演習の内容を復習してください。</p> <p>7 学習支援の方法（5） プレゼンテーションの基礎 情報を伝えるための基礎と資料のデザイン、話し方等について解説する。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>8 学習支援の方法（6） プレゼンテーションの基礎 プレゼンテーションは、恥ずかしさがなくなり、伝えることに集中できる状態になるまでを練習する。</p> <p>【事前学習】前回の講義スライド、講義動画を視聴してください。 【事後学習】演習の内容を復習してください。</p> <p>9 学習施設論（1） 公民館と類似施設の利用と実践・展開 生涯学習支援論の根っこにある「生涯教育」に立ち返りながら、関係を整理し、利用や実践、展開を考える。</p> <p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。 【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p> <p>10 学習施設論（2） 図書館・博物館・美術館と類似施設の利用と展開 博物館の新たなニーズと地域博物館の具体的実践。</p>	レポート

	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
11 学習プログラムの編成 (1)	学習プログラムの設計・編成の視点と運営の在り方 公民館や図書館の事例から、地域住民のウェルビーイングと共に学び支えあう学習プログラム構成要素について説明。	レポート
	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
12 学習プログラムの編成 (2)	学習プログラムの設計・編成の視点と運営の在り方 地域住民のウェルビーイングと共に学び支えあう学習プログラムとして学習目標の設定、学習情報の収集、学習計画の作成。	レポート
	<p>【事前学習】前回の講義スライド、講義動画を視聴してください。</p> <p>【事後学習】演習の内容を復習してください。</p>	
13 学習プログラムの編成 (3)	学習支援方法の考え方と技法 成人教育論を踏まえた学習支援の展開について。 社会教育事業としての目標を捉えた学習プログラムの企画・立案について。	レポート
	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
14 学習プログラムの編成 (4)	学習支援の考え方と技法 具体的な学習プログラム例を、講義の内容路踏まえて、より学習効果の高いプログラムにリメイクする。	レポート
	<p>【事前学習】前回の講義スライド、講義動画を視聴してください。</p> <p>【事後学習】演習の内容を復習してください。</p>	
15 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (1)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加を促すファシリテーションの基本的な考え方を紹介する。	レポート
	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
16 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (2)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加を促すファシリテーションについて、現代的課題に関する事例に基づき、ポイントを理解する。	レポート
	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
17 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (3)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加で求められるファシリテーションにおいて、場のデザインの基本的な考え方やデザインで活用できるアクティビティ等を紹介する。	レポート
	<p>【事前学習】講義スライドにて事前学習をしてください。</p> <p>【事後学習】講義スライド、講義動画を繰り返し視聴して反復学習をしてください。</p>	
18 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (4)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加を促すファシリテーションの基本となる聞くこと、聞くことを演習する。	レポート
	<p>【事前学習】同テーマの講義の講義スライド、講義動画を視聴してください。</p> <p>【事後学習】演習の内容を復習してください。</p>	
19 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (5)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加を促すファシリテーションにおけるロールプレイを体験する。	レポート
	<p>【事前学習】同テーマの講義の講義スライド、講義動画を視聴してください。</p> <p>【事後学習】演習の内容を復習してください。</p>	
20 住民参加を促す技法 (ファシリテーション論) (6)	住民参加を促すファシリテーションの考え方と実践 参加型学習や住民参加を促すファシリテーションにおける場のデザインを自身のテーマをもとに検討する。	レポート
	<p>【事前学習】同テーマの講義の講義スライド、講義動画を視聴してください。</p> <p>【事後学習】演習の内容を復習してください。</p>	
フィードバック方法	レポート等の結果は、メッセージ機能を利用して行います。	
質問、相談方法	科目・授業内容についての質問・相談は、科目の掲示版または、メッセージ機能を利用して行ってください。	
備考		